

ひろか だより

第396号
令和7年7月24日
発行
弘果
弘果 弘前中央青果株式会社
津軽の「うまい」がここにある

臨時社員 短期アルバイト
募集中
弘果 津軽りんご市場



最盛期を迎えたアムさんメロン競売

アムさんメロン

数量減単価高で推移 順調な取引続く

当社オリジナルブランド「アムさんメロン」の入荷が、7月上旬から中旬にかけてピークを迎えました。今年産は、記録的な大雪の影響により圃場準備が遅れたことや、定植のピーク時に地温を確保できずに定植作業の遅れがありました。また、春先の低温から4月から5月は生育が抑えられる傾向でしたが、6月からは気温上昇に伴い、生育が一気に進んだため、作業の遅れも見受けられ、例年に比べて入荷が遅れ気味でした。販売においては、ギフト需要等で荷動きが活発化したことから引き合いが強く、順調な取引となりました。当社の取扱いは、数量11万9千キ（前年比89・2%）、平均単価1キあたり688円（同116・8%）と、数量減の単価高で推移しています。（7月19日までの累計）

アムさんの入荷は7月下旬頃までの予定で、今後ともアムさんメロンの入荷が続きます。



乾杯の声も高らかに盛り上がりを見せる会場

木造地区生産者 憩いの集い開催

西瓜やメロンの生産者が交流や親睦を深めることを目的とした「生産者憩いの集い」が7月5日、弘果菰植集荷所特設会場において開催されました。当日は約200人が来場し、当社葛西静男社長の挨拶、青森県産連協議会の挨拶、青森県産連協議会会長の挨拶、同協会の音頭で乾杯が行われました。夏本番を前に、西瓜・メロン等の収穫・出荷作業が本格化し、忙しい時期を迎える生産者に対し、

アムさんメロンをPR

青森県産連協議会（渋谷充会長）と当社では7月11日と12日、アムさんメロンの更なる認知度向上と販売促進を目的に、仙台市の青果物専門店「いたがき」のエスパル店と仙台三越店において試食販売を行いました。

試食販売では、同協議会青年部吉田匡克部長を中心に、買い物客とコミュニケーションを図り、試食を提供していただきました。買い物客からは「青森県はメロンの産地なのですか」と、「青森にも美味しいメロンがあることを知りました」との声があり、同行した弘果担当者は「今回の活動が良い宣伝と



買い物客とコミュニケーションを図る吉田部長

なりました」と話し、認知度向上に大きな期待を寄せました。

今回の試食販売について吉田部長は「今回、販売側の立場となったことで、販売の厳しさを知りました。そして予想以上に消費者の反応が大きく、これからのメロン生産の参考や励みとなり、有意義な経験となりました」と話していました。

仙台で販促活動



咲き誇るリンドウを摘む小田桐さん

今が旬

鮮やかな紫色の花をつけるリンドウの出荷が、7月14日から本格的に始まりました。西目屋村の小田桐昭一さんは、20年の園地でリンドウを栽培しています。

リンドウ咲き誇る

ウを栽培しています。小田桐さんは今年の生育について「大雪による園芸設備の破損、雪解けの遅さが作業面に影響しました。また今年は、ハチの被害による変色花が多く、品質面に影響を及ぼしています。さらに降雨の少なさから生育が進まず、例年より10日ほど出荷が遅れました」と話し、今後の出荷について「灌水や虫対策等、栽培管理をより一層徹底して、良品物を出荷できるように励んでいます。そして、リンドウを購入していただいた方々の日常に彩を添えることを願っており、お待ちしております」と期待を寄せました。

小田桐さんのリンドウは、11月上旬頃まで出荷予定です。

カメムシ被害拡大中 対象薬剤で徹底防除を

現在、各地域において、りんご・もも・なしなどにカメムシの被害が確認されています。今後被害が拡大することが予想されますので、対象薬剤を使用し、徹底防除をお願いします。

令和7年産りんご開市
令和7年8月2日（土）
弘果りんご部 午前8時30分から
津軽りんご市場 午前8時30分から

「農」の「業」を継ぐ

期待の後継者



久野 泰寛さん (51) 【作付状況】
栗こ南瓜・15ア、米、ニンニク、夏秋いちご、他

【園地所在地】十和田市洞内（ほらない）

家業である「農業」に希望を見出し、夢に向け努力する期待の後継者を紹介します。

【就農年】2018年
【きっかけ】長年サラリーマンとして勤め、休日は米やニンニク栽培を中心とした家業の手伝いをしていた。日々の仕事に追われる中、家業の将来を見据えた時、親の年齢や体力面を考え、いずれば自分が家業を継ぐことになるかと漠然と考えていました。そして、兼業では現状維持がやっとであり、集中して取り組む事で家業を発展させてい

くことを決意して、専業農家として本格的に歩みだしました。
【現在】家業の米、ニンニク栽培をはじめ、多角的な農業経営を目指し、夏秋いちご生産に取り組みました。そのつながりから、弘果が南部地方でも農作物の栽培指導をしていることを知り、畑の有効活用を考えていたので、その旨を弘果担当者に相談したところ、栗こ南瓜の栽培を勧めていただき、計画を練り取り組み始めました。弘果の栽培指導、出荷・販売面でのサポートが非常に心強く、今後の本格的な出荷に向けて栽培管理に努めています。

【夢・展望】仕事として農業を考えた場合、サラリーマン時代とは違うやりがいと楽しさを追求することを意識しています。安定した基盤確立に向けて、栽培する品目の選定を常に行い、栽培技術の向上や生産規模の拡大も視野に入れています。
【座右の銘】「主人の足跡は肥料にまざる」農作業は、実際に畑に出て、自分の目で確かめ、手をかけてこそ良い結果につながるという教えです。現場第一主義とでも言いますか、農業のみならず、日常においてもこの言葉を胸に刻み込んでいます。



ブナの植樹に励む当社職員

植樹フェスタ 当社職員参加

当社が販売する「ハローキティ森のバナナ」の売上の一部は、白神山地の保全に役



地の保全に役立てられています。その活動の一環として、鯉ヶ沢町黒森地区の「白神自然学校遊々の森」で6月22日、NPO法人白神山地を守る会を中心とした実行委員会が主催する「白神山地ブナ植樹フェスタin赤石川」に当社職員2名が参加しました。



永井代表（左）に寄付金を手渡す中嶋取締役部長

した貿易部三浦胤翔（かずは）さんは「森のバナナを買っていただいた消費者の皆様へ深く感謝し、その想いを背負い代表して植樹に臨みました。バナナが売れた数だけブナの森が広がると思えば大げさですが、私達の活動が白神山地の保全に役立っていると実感しました」と感慨深く話していました。

寄付金贈呈

当社では6月27日、「ハローキティ森のバナナ」寄付金贈呈式を行い、2024年度売上金の一部にあたる7万2591円を、NPO法人白神山地を守る会（永井雄人へか）に寄付しました。

県内の量販店を中心に販売しており、売上金額の一部（1パック1円）を寄付しています。



内山会長（左）に目録を手渡す会田委員長（右）

平川市のびわの平ゴルフ倶楽部において6月4日、

りんご協会へ募金贈呈

「第38回弘果社長杯親睦チャリティーゴルフ大会」が開催されました。今回の大会には県内外の取引先関係者、弘果グループ役員など135名が参加しました。今大会で集まった21万4301円のチャリティー募金は、6月30日に會田一男大会実行委員長より「青森県りんご産業振興にお役立てください」と、青森県りんご協会の内山國仁会長に手渡されました。

弘果りんご買参人共進会青年部定時総会

弘果りんご買参人共進会青年部では7月5日、弘前プラザホテルにおいて定時総会を行いました。総会では議案について、それぞれ審議・可決されました。また、任期満了に伴う役員改選が行われました。

部長 鳴海 雅之（新任）
副部長 木村 敬（新任）
副部長 樋口 慎子（新任）

鳴海雅之 新部長

弘果 TEL:0172-27-5511 担当：三浦・成田・奈良

短期臨時職員

荷受（夜勤）	日給 9,400円	17時～22時/5時～8時	9/1～12/27
フォークリフト組み方	日給 9,600円	7時30分～16時30分	9/1～12/20
搬出	日給 9,400円		9/1～11/29
荷下ろしサービス隊	日給 9,600円	9時～18時	9/1～11/30

アルバイト ※勤務時間については相談に応じます

荷受	時給 1,200円	4時～7時	9/1～11/30
	時給 1,100円	8時～17時	
		9時～18時	
		11時～19時	
		13時～20時	

りんご集荷所 時給 1,200円 10時～18時 9/1～11/30

短期スタッフ大募集！

詳細・応募は両市場へ

フルタイム 9/1～11/30

荷捌（リフト）	日給 9,600円	7時～16時
組み方・荷下ろし		
荷受	時給 1,100円	8時～20時の中で8時間

パートタイム 9/1～11/30

組み方	時給 1,200円	7時30分～12時の3～5時間
荷下ろし		13時～18時の希望時間帯
荷受（早朝）		5時～8時の希望時間帯
荷受（5～6時間勤務）		8時～20時の希望時間帯
荷受（午前）	時給 1,100円	8時～13時の希望時間帯
荷受（昼）		10時～15時の希望時間帯
荷受（午後）		13時～18時の希望時間帯
荷受（夕方）		15時～21時の希望時間帯
選果作業員	時給 1,200円	8時～17時 ※応相談

津軽りんご市場 TEL:0172-72-1211 担当：花田・福田

りんご生産者の皆様へ

フードループ fudoloop に登録・利用しませんか

お手持ちのスマホで、市況の確認と担当者から様々な情報をお届けします

詳しくは産地担当者まで

つりあピーチ

選果機利用受付中

光センサー（糖度測定を含む）選果機を使用し、有利販売に繋がります。

【品種】中生種、晩生種

※その他品種についてはご相談ください。

【選果料】1箱250円（税別）※中コンテナ1箱あたり【申込みについて】詳細は当果実部まで